

わがまち まごめ

馬込管内世帯人口数
(令和5年4月1日時点)

- ・世帯数 31,128
- ・人口(男) 28,042
- ・人口(女) 28,840
- ・人口(計) 56,882

発行 地域力推進馬込地区委員会
事務局 馬込特別出張所
〒143-0027 大田区中馬込3-25-5
☎(3774)3301(代)
ホームページアドレス(大田区役所大森地域)
<http://www.city.ota.tokyo.jp/omori/index.html>

桜並木に春が来た!

4年ぶりに馬込文士村大桜まつり開催

コロナ禍の影響で実施できなかった、馬込文士村大桜まつりが4年ぶりに開催されました。満開の桜の中とは言えませんが、時折舞う桜の花びらが穏やかな春の訪れを満喫させてくれました。

桜並木通りでは、地元中学生による馬込東中ストリートダンス、馬込中の馬込ソラン、そして流し踊りが続き最後は「連」が競う阿波踊りが沿道を埋め尽くした人々を楽しませてくれました。公園では、俳句大会表彰式が行われ、年々投句数が増えて好評の小中高生作品が紹介されました。

当日は多くの屋台が並び、食べ物飲み物を買って、賑やかな4年前の風景が再び戻ってきた春の一日でした。

令和5年度

馬込文士村大桜まつり

第十八回俳句大会入選作品

「ジュニアの部」※学校名、学年は3月

特選 馬込東中二年 江黒 日葉

何気ない今日が一番素敵な日

実行委員長賞

梅田小二年 那須 友香

たんぽぽやどんな時でも空見上げ

立正中三年 チャア 愛梨

ほんやりと眺める朝の桜かな

立正高校一年 小林 芽生

カラフルな私の未来チューリップ

馬込特別出張所長賞

馬込小三年 甲斐 すず奈

桜まい馬込はなやぐ春祭り

馬込中一年 宮田 凜音

帰り花春恋しくてフライング

桜台高校一年 山崎 結七

満天の星君の上にも同じ空

入選

馬込小三年 角野 凜乃

冬の朝ささやいたのは春の風

馬込小五年 後藤 元樹

ランドセルの肩ひも伸ばす成長だ

馬込小五年 佐川 ミウラ

春の桜羽ばたくための大きな一歩

馬込小六年 南川 結梨

春がくる桜をずっと見ていたい

馬込第二小五年 木部 俊介

セーターの上に口あり笑いあり

馬込第三小五年 周東 克海

お花見は春の桜を見ることだ

馬込第三小六年 中村 勇輝

青春はまだまだ続く桜道

馬込第三小六年 清水 心之祐

未来への桜並木の道をゆく

梅田小三年 棚原 楓

ゆたんぽと父のぬくもりぽっかぽか

梅田小三年 津本 昊

ぼくが行くさくらがおどる新世界

梅田小三年 河野 大

はるになるにぎやかなことふえてきた

梅田小四年 佐藤 誓自

さくらまいにぎやかなまち文士村

梅田小五年 小川 佳穂

一ねんせいさくらのトンネル通りぬけ

梅田小五年 進藤 陽斗

春がきて家を出た時かみゆれる

梅田小五年 和田 仁子

チューリップ頬を赤らめいつてきます

馬込中一年 酒井 亮

凍て返り袖丈がおぼつかない

馬込中二年 高木 勇真

桜道君と最後の通学路

馬込中二年 岩田 憩

負け試合塩みの効いた桜餅

馬込東中二年 石田 凜

しもやけを包むばあばの手編みかな

馬込東中二年 林 健駒

寒いねといつも会話で温まる

馬込東中二年 大津 美由

うららかな「はじめまして」と「久しぶり!」

貝塚中一年 大埜 阿子

手袋の迷子の知らせ聞きあきた

貝塚中一年 塩野入 美雨

こたつから出る気力などありません

貝塚中一年 渡邊 音色

トイレ行く寒いトイレでお花つむ

立正中一年 菱沼 佑馬

あの頃をふと思い出す桜かな

立正中一年 檜山 陽大

比例する成績表とお年玉

立正中一年 松下 尚史

はやくこいぼくのしあわせはるやすみ

立正中三年 ファン アン グェン

冬の朝ふとんの外は猛吹雪

立正中二年 片野 智文

寒鴉飛び急ぐさえあわれなり

立正中二年 齊藤 大遙

華やかな桜がいっぱい文士村

桜台高校一年 宍戸 芽衣

冬の朝冷えた制服うで通す

桜台高校一年 岡田 良太

旅鞆弾む心で買ひにけり

立正高校一年 阿部 航大

風揺れて冬のみぎりも過ぐる日々

立正高校一年 佐藤 旬

春の街おいしい空気西馬込

立正高校一年 荒井 大雅

桜道懐かしの道我が地元

立正高校一年 明賀 晴信

桜見る場所がますます減ってゆく

立正高校一年 飯田 湊

陽炎や囁いてゆく春の声

立正高校二年 小瀧 逸人

立正の桜が咲けば春がくる

立正高校二年 小野 響己

咲くを待つ君の隣で少し息

立正高校二年 古澤 耕介

南風吹くハヤシライスに川と山

選評

馬込東中二年 江黒 日葉

何気ない今日が一番素敵な日

不思議な気がします。わたしたちが毎日変わらないと思つて過す一日、それがしばしば家族や友達に潤いや幸福をもたらすこともあれば、それによつてちよつぴりわたしのうれしい一日になることもあるのです。特に何をしたわけでもない普通の一日。そこに素敵な種が埋まっています。なかなか見えない今日という一日。でもその一日の種に気がつくと、毎日毎日がつつと感じ触れてきた満ち足りた一日一日のくり返しであることに気づくのです。この何気ない一日が私たちの人生そのものにほかならないのです。

選者 鈴木章和 俳句結社「翡翠」主宰

NHK学園俳句専任講師



令和五年度
馬込文士村大桜まつり
第十八回俳句大会入選作品

「一般の部」

特選 南馬込四丁目 亀田 大陽
ありがとう

実行委員長賞

西馬込二丁目 羽太 珠理
引越しの初日に出会う大桜
馬込特別出張所長賞

横浜市旭区 野口 美優
久しぶり桜がみんなをまつていた
入選 山王四丁目 村田 ひとみ
玻璃囲む籠子の画室風光る

中央四丁目 堀川 利枝
ひらがなでかいてみてくさくら句
中央四丁目 清水 治子
母と見し桜が今日は満開に

大森北五丁目 山崎 利一
つくしんぼ春がきたよと顔出して
南馬込三丁目 青柳 裕
孫三才はじめましての花祭り

新浦田三丁目 樋口 亜茶子
視野検査の如くに花の行方追ふ
北馬込二丁目 濱福 秀夫
舞う桜黄色帽子を追いかけて

荒川区町屋 飯嶋 清市
踊り子に合わせて踊る花吹雪
台東区台東 関根 揺華
句読点どこで打たうか散る桜

千鳥二丁目 一之瀬 もも
大好きな父と話して桜まつり
山王二丁目 菊田 結衣子
花まつりさくらきれいでかんどうだ

西馬込二丁目 大原 優華
マスク消え桜のおいしみわたる
西馬込一丁目 柳下 嶺
西馬込に散り行く桜を見る窓辺

矢口三丁目 太田 俊介
はるぞらにたいことおどる大桜
中馬込一丁目 佐藤 有紗
おじさんも花びらつけてねり歩く
西馬込二丁目 後藤 悠太
今年またも増えない給与靡月
仲池上一丁目 遠野 玖柚
人々の笑いに合わせ降る桜
横須賀市 小澤 佳久
曇天にぼんやり桜の灯りかな
中馬込三丁目 古畑 正太郎
マスクせず桜満開ばく笑顔
北馬込一丁目 橋本 勝明
また来年みことなさくらちるさくら

選評

〔特選〕南馬込四丁目 亀田 大陽
ありがとう
さくら散らずにいてくれて

今日は馬込文士村大桜まつりの日。楽しみで、きのうは天気予報とにらめっこ。雨が降ったら、風が吹いたらと、ずつとはらはらしていました。でも、この満開の桜並木！

〔実行委員長賞〕

西馬込二丁目 羽太 珠理
引越しの初日に出会う大桜
初めての街で始まる新生活。みんな新鮮なものばかりで心は弾みます。とりわけ応援してくれるのは馬込の桜並木。「はじめまして」、満開の桜にあいさつしながら歩きます。

〔馬込特別出張所長賞〕

横浜市旭区 野口 美優
久しぶり桜がみんなをまつていた
4年ぶりの大桜まつり。みんなとここで交わす笑顔も久しぶり。そして一番わたしたちを待っていてくれたのはこの満開の桜並木に違いあ

りません。ほら、こんなに輝いて。選者鈴木章和 俳句結社「翡翠」主宰 N H K 学園俳句専任講師

馬込セーフティパトロール (MSP) のご紹介

2003年(平成15年)に結成され、現在、馬込の全町会と合同で、青パト車での防犯パトロールを実施しています。隊長の佐伯誠さんと会計の石川寛さんにお話を伺いました。

青パト車とは別に、週1回、三本松交番を夜7時にスタートして、週替わりで馬込の各地域の公園・道路を、徒歩でパトロールしています。また、馬込のイベント(桜まつり、子どもガーデン、盆踊り、祭礼、月見会など)ごとに、警備を担当。さらに、子どもたちの登校の折、馬込第三小とわくわく公園周辺をパトロール、朝7時15分から毎日です！

今年2月には馬込の小学校4校で3年生を対象に、青パト車とともに「防犯教室」を行いました。MSPに昨年10月、内閣総理大臣表彰受賞のあったことは、125号でも掲載しました。馬込の防犯活動にMSPは大活躍です！



馬込情報

◎大田区野菜と花の品評会

「第73回大田区野菜と花の品評会」が昨年11月に実施されました。区内営農者より48品目、合計296点の出品があり、最優秀賞には、前年度に引き続き、馬込シクラメンが選ばれ、宮ノ下町会の波田野章さんが受賞されました。その他野菜等での受賞者は左記の通りです。城下万里奈さんの人参、波田野初江さんのみかん、城下義章さんの柿、波田野惇さんのキャベツ、波田野美子さんの大根。品評会は文化の森で行われ、午後にはJ A主催による即売会で、品評会に出品された野菜、果実、生花が販売され、開始から約1時間で完売となりました。尚、表彰式は、令和5年1月23日に大田区産業プラザで行われました。



◎龍子記念館 (TEL 3772-0680)

●名作展「1963-2023 龍子記念館 会館60年の歩み」
展示期間・令和5年4月2日(日)～令和5年7月2日(日)
●名作展「画家と生活 川端龍子の晩年の作品から」
展示期間・令和5年7月15日(土)

～令和5年10月9日(月祝)

◎熊谷恒子記念館 (TEL 3773-0123)

●施設の延命化工事延長のため令和6年9月30日まで臨時休館

◎馬込図書館 (TEL 3775-5401)

●馬込文士村展示 隔月で入替 (詳細は馬込図書館まで)

◎郷土博物館 (TEL 3777-1070)

●特集展示「再発見!上沼部の横穴式石室」令和5年4月20日(木)～令和5年7月23日(日)

●特集展示「洗足池周辺の遺跡たち」令和5年7月25日(火)～令和5年9月24日(日)

●特集展示「大田区の昆虫(仮)」令和5年7月11日(火)～令和5年9月24日(日)

●写真展「写真でみる大田区の歩み」令和5年7月11日(火)～令和5年9月24日(日)

編集後記

4年ぶりの大桜まつりは、天候にも恵まれて大盛況でした。散ってしまうのではと心配された桜もちゃんと残ってくれました。

学校からだけでなく、会場での一般からの俳句応募も170句を超え、久しぶりの掲載となりました。大桜まつりの準備から実施・運営に関わられた方々、大変お疲れさまでした。

今、都市部だけでなく日本全国での農業の衰退に伴い、食料の自給ができない日本が大問題となっています。その中で、行われている「野菜と花の品評会」。馬込で農業を続けている方々がいらっしやるのは心強い限りです。